

# 自然観察会だより

NO. 35

2012/02/25

西三河自然観察会

写真協力:判家さん 報告:松山

## 「オオタカとトモエガモを見つけよう」

くもり

気温 5℃

参加者 12 名

この冬は、とにかく鳥が少ない事が自然を見守っている人達の間で話題になっています。山の木の実が豊作で、鳥たちは人里に降りてこなくても充分冬が越せるわけで、可愛い姿が見られないのは寂しい反面、とても喜ばしい事です。ちょっと前の猛烈な寒波で、雪に埋もれた山から鳥たちが降りて来て、沢山見られるんじゃないかと期待してスタート。



ネコヤナギ



ホオジロ



キジバトの羽根



キジの羽根



オオジシバリ?  
ハルジオン?

ネコヤナギの冬芽を包んでいた帽子(芽鱗)が脱げて、銀白色の毛に覆われたつぼみ(雄花序)が現れ何と素敵なこと！田んぼの鳥を探しにバイパスを越えて川沿いを進むと、草っ原からチチチッと何羽か飛び立ち、ヤシヤブシの木に止まって見るとホオジロで、♂♀で頬の白い部分の色の違いをぼっちり観察。川原には、タカに襲われた鳥の羽が2種…。仕留めたのは誰？被害者は？皆であれこれ推理ゲーム。きれいなロゼットは、ちぎると白い乳がにじむからキク科の？



ノボロギク



タネツケバナ



オランダミミナグサ



コハコベ



ハコベ

まだまだ寒いのに、道端では春の花が色々咲き始めていて、ちょっとびっくり。あーもうすぐ春なんだと実感しました。全体に小さくて茎が紫色なのがコハコベ、それより大きくて茎が緑色なのが(ミドリ)ハコベですが、わかりますか～？



マガモ



カルガモ



コガモ



ホトケノザ



オオイヌノフグリ

小草池をのぞいてみると、いるいる。一番多いのがマガモで、♂は頭の緑色と嘴の黄色が目立ちますが隣の♀は地味～。カルガモは雌雄同色ですが、足のオレンジ色がきれい。一回り小さくてピリッピリッと鳴いてるのがコガモです。



アカガエル と ヒキガエル



駐車場から見て  
センターの裏の丘の上



木のでっぺんに



アオバト



顔が巴模様のトモエガモ

田んぼには、かえるの卵が仲良く2種類。だんご状のニホンアカガエルとひも状のアズマヒキガエル、不思議ですね。タカは飛ばないし、トモエガモも隠れているようで、なんかいいのがでないかな～と辺りをぐるぐるを真剣に見ると、ウァーでた一大物、アオバトじゃーん！はるか遠くの木のでっぺんですが、スコープで見れば綺麗な緑色に皆で感動！判家さんのデジスコすごいですねー、あんなのが撮れちゃうとは。最後の写真はおまけで先月撮ったトモエガモちゃん。

### 見つけた鳥

※デジスコとは、デジタルカメラをスコープ(望遠鏡)にセットして、超望遠で写真を撮る事です

カイツブリ1、カウ2、アオサギ1、マガモ450+、カルガモ70+、コガモ40+、オオカガモ2、ケリ3+、タビ1、キジバト2、アオバト1、コゲラ1、ヒバリ3+、ササユイ1、ハセサユイ2、ヒンズイ1、クマドリ3+、ヒトドリ10+、ジョウビトドリ1、シロハラ1、ツグミ3+、ウグイス1、メジロ5+、オジロ5+、アオジ1、カラヒト10+、ハシボソガラス5+ 27種 去年の37種からかなり減ったけど今年なら充分

### 咲いてた花

あと少しで春本番ですね～

トウカイトンボポ、ノボロギク、オオイヌノフグリ、ホトケノザ、ナズナ、タネツケバナ、オランダミミナグサ、コハコベ、ハコベ、ヤブツバキ 10種

次回の予定 3月24日(土)9時 春一番のスミレとツツジのお花見をしよう